九月読み取りおけいこ②低学年

名前（　　）

九月九日は「キクのせっく」です。おせっくというと、三月三日の「モモのせっく」や五月五日の「たんごのせっく」などがよく知られています。あと一月一日のお正月と七月七日の七夕のおせっくをあわせて「五せっく」といいます。もともとは中国でおいわいしていたのですが、今から千二百年ほどまえには日本にもつたえられて、天のうやまわりのひとたちのあいだでもおいわいされるようになりました。

かみがも神社（じんじゃ）ではとてもめずらしい「からすずもう」というものがおこなわれます。かーかー、こーこーこー、などというなきまねですもうをするというおもしろいものです。このおまつりをあおいまつりの主人公「さい王だい」という人もかならず見ることになっています。そのあと、おとなには「キクのおさけ」がふるまわれるそうです。

いちひめ神社でもキクのおさけがだされるし、この日だけのとくべつなお守りが千円でうられるそうです。

きふね神社でもキクの花をうかべたおさけをのむことで長生きできるようにいのるおまつりがあります。

ところでこわいはなしが大すきな人、「キクの日のやくそく」というおはなしを知っていますか？九月九日にゆうれいがやってくる話です。これはえどじだいに上田あきなりという人がかいた「雨月（うげつ）ものがたり」という本の中の一つです。この本の中には、ほかにもいろいろとぞくぞくするはなしがのっているのでまだよんだことのない人は一どとしょかんに行ってかりてよむといいですよ。でも、こわいこわい、となかないでくださいね。なお、ぎょうじはコロナで中止になるかもしれないのでかくにんしてね。

おんどくサイン→

①九月九日はなにのおせっくでしょう？
（　　）

②五せっくのかんがえはどこからきましたか？
（　　）

③九月九日にあちこちでふるまわれるものはなんですか？
（　　）

④キクの日のやくそくというはなしはだれがかいたのでしょう？
（　　）

⑤からすずもうが行われる神社はどこですか？
（　）下がも神社（　）上がも神社

⑥からすずもうを見る人はなんというおまつりのさい王代ですか？
（　　）

⑦キクのおさけでなにをとおざけることができるとかんがえられたのですか？
（　　）

⑧キクのおさけをのむとなにがのびるのかな？
（　　）

⑨あっているものに〇をつけましょう。
（　）三月三日はたんごのせっくだ。
（　）九月九日には上田さんがくる。
（　）キクのおさけは人きがあった。

⑩おもったことを五行でまとめましょう。

できばえは？